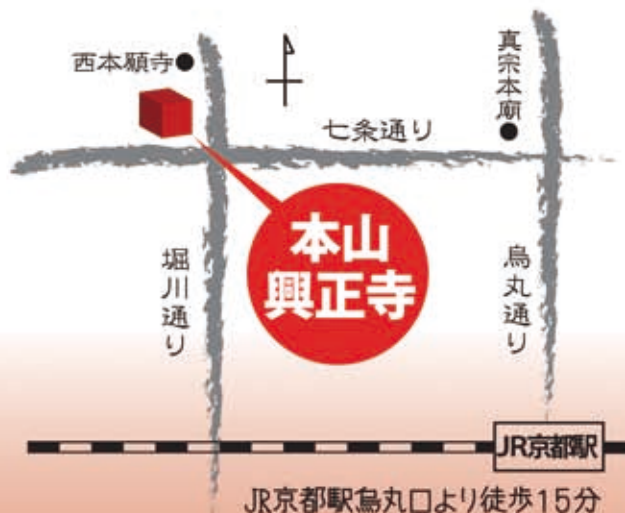


本山だより

第50号

平成28年  
9月

## アクセスマップ



真宗興正派本山興正寺全景

## 真宗興正派 本山興正寺

〒600-8261 京都市下京区堀川通七条上ル  
TEL 075-371-0075(代) FAX 075-371-8509

本山興正寺

検索



## 報恩講

平成28年  
11月21日(月)~28日(月)

「報恩講」は浄土真宗の開祖・親鸞聖人のご命日法要です。真宗門徒にとって、年中で最も重要な法要として本山のみならず、各寺院、地域、家庭でも営まれてまいりました。本山興正寺では11月28日の親鸞聖人のご命日まで7昼夜、「報恩講」が厳修されます。皆様どうぞご参詣くださいようご案内申し上げます。

### 法要日程

- |      |                    |
|------|--------------------|
| 午前七時 | 晨朝勤行 (阿弥陀堂・御影堂)    |
| 午前十時 | 日中法要 (御影堂)<br>御堂法話 |
| 午後二時 | 逮夜法要 (御影堂)<br>御堂法話 |
| 午後四時 | 初夜勤行 (御影堂)         |

※11月21日は日中法要はありません。  
※11月28日は逮夜法要はありません。

### ごあんない

- ◆ご伝記拝読 25日初夜
- ◆ご門主ご親教 26日日中後
- ◆御俗章法章 27日逮夜後
- ◆華翠茶会 26日・27日

平成29年  
春の法要

花まつり・親鸞聖人御誕生会・証秀上人450回忌

4月 8日(土) 9日(日) 10日(月)

素敵な境内イベントも企画されております!

# 1年に1度だけ…。

「四幅の御絵伝」と「ご伝記」

毎年11月21日から28日の7昼夜に渡って厳修される宗祖親鸞聖人報恩講。年に一度、この報恩講の時にだけ、目にすることができる掛軸があります。



御絵伝第一幅 (興正寺蔵)



御絵伝第二幅 (興正寺蔵)

それは御影堂の両余間壇に掛けられる「四幅の御絵伝」と呼ばれる掛軸。4幅に渡って宗祖親鸞聖人の90年におけるご生涯が描かれています。絵巻物の「親鸞聖人伝絵」をもとに、絵の部分だけを抜き取ったものが「御絵伝」と呼ばれるこの掛軸。絵は下から上に並べられています。また、一つの絵の中に親鸞聖人の姿を複数描くことで、物語の流れが表現されているのが特徴です。



御絵伝第三幅 (興正寺蔵)



御絵伝第四幅 (興正寺蔵)

「親鸞聖人伝絵」から、文章の部分だけを抜き取ったものは「御伝記」と呼ばれます。これも年に一度、報恩講期間中、11月25日の初夜において、夕刻の薄暗い御影堂の中で、ろうそくの明かりの中、抑揚をつけて朗々と拝読されます。

どうぞ今年の本山興正寺報恩講にも是非お参りいただき、御絵伝や御伝記を通して、念仏を支えに苦難多き生涯を力強く歩まれた聖人のご遺徳を偲ぶ場といたしましょう。



▲昨年のご伝記拝読の様子

## 帰敬式のご案内

興正寺では報恩講、春の法要の際に帰敬式を受式することができます。詳しくは最寄りの興正派寺院、または真宗興正派宗務所までお気軽にお問合せください。

真宗興正派宗務所

075-371-0075(代)

## 霊山本廟にも是非お参りください。



産寧(三年)坂の中間に位置し、自然の風光に恵まれた場所に親鸞聖人の廟所・霊山本廟があります。

お問い合わせ

京都市東山区清閑寺霊山町4

TEL075-561-0940(9時~16時)

# 教えて、テンマくん!



エンとんくん

ケオンちゃん

うわー!机の上が  
いっぱいやなあ。

お経の本、  
どこに  
おこうかしら…。

あらあら、香炉にお花、仏壇まわりの小物もみんな経卓の上に置きちゃってるんだね。経卓はお経の本を置くところ。お花、香炉、ろうそく台は仏壇の中におかないといけないね。仏壇の中におけない時は、別の台を用意して置くようにしよう。

それにしてもさすがケオンちゃん!大切なお経の本は床の上に直接置かないように心がけてくれているんだね。



テンマくん

